



令和3年9月15日
川崎市立下小田中小学校 PTA
会長 菅野 敏弥
校外委員会

No. 1

日頃よりPTA活動等にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。
また、子どもたちの安全安心な環境を守るための皆さまのお力添えに、心から感謝いたします。
これからもご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

《地域交通安全員のご紹介》

子どもたちが登下校する時間に西門（ゆうひ門）
近くで子どもたちの見守りをしてくださっている地域
交通安全員さんをご存知ですか？

危険な交差点での誘導、交通整理、安全指導

西門前の道路は車や自転車の通行が多く、地域交通
安全員さんは登下校する子どもたちが横断する際に明
るく元気な声をかけながら、安全に渡れるよう誘導し
ています。

地域交通安全員として38年。そのうち22年間に
下小田中小学校で子どもたちの登下校を見守ってきま
した。雨の日も風の日も休まずに交差点に立ち、時に
は子どもたちの相談相手として愛情をもって勤務して
くださっています。

～子どもとのつながり～

- 安全な横断
- 危ない子どもへの注意
- 西門から出てきた子どもが学校でのできごとを
楽しそうに報告
- 門前でなかなか帰ろうとしない子どもの相談相手
- けんかや、もめている子どもたちの仲裁
- 体調不良の子どもの見守り など

下小田中小学校の歴史とともに 23 年目！

長年の勤務に感謝いたします。
これからもよろしくお願いいたします。



《子どもが危険にあわないために》

PTA 役員・委員を対象に行われた研修会で子どもの安全・防犯についてのお話がありましたのでご報告します。

☆ひとりのときは危険な行為に遭いやすい

事件を防ぐためにできること

- ・ひとりで歩かない／遊ばない
- ・ひとけのない道を歩かない
- ・決められた通学路を守る
- ・決められた時間を守る
- ・スマホ、ゲームに夢中にならない（「ながら」でまわりが見えていない）



☆身を守るために

- ★子どもが危険行為に遭ってしまったときに、そこから逃げるチカラや体制をつくることが重要。
- ★「こども 110 番」や防犯ブザーがあるが、うまく活用されていない点が課題。子どもと事前の確認しておくで安心。おうちで大声を出したり、防犯ブザーを鳴らす練習をしてみましょう。
- ★子どもは知らない人とうまくコミュニケーションがとれないので、自分の意思を会話で伝える経験と力をつけることが大切。（助けを求める、いやなことは断る、など）

《校外委員活動報告》

◎春の交通安全指導◎（実施日：4月6日～9日）

春の全国交通安全運動に合わせて、5年生の保護者・PTA 事務局・おやじの会と地域の方のご協力のもと、登校時の見守り活動を行いました。子どもサポート活動でご協力いただいた5年生の保護者の皆さま、ありがとうございました。

見守り活動のおかげもあり、交通事故の発生を抑止できました。今後も期間にかかわらず大人の目で子どもたちを見守っていただければと思いますので、ご協力をお願いいたします。



◎下校見守り活動◎

5月7日～夏休み前まで、東門（あさひ門）近くの交差点で3年生の保護者による子どもサポート活動の下校見守りを行いました。ご参加くださった保護者の皆さま、ご協力ありがとうございました。後期は10月より4年生の保護者の皆さまにお願いする予定です。よろしくお願いいたします。



《秋の交通安全指導についてお知らせ》

9月24～30日に実施予定でした、6年生の保護者による子どもサポート活動『秋の交通安全指導』は、緊急事態宣言が延長されたため感染拡大防止の観点より中止としました。

この期間中は各ご家庭で、日常的な見守りの強化にご協力をお願いいたします。

《校外委員より》

みなさんのご近所や通学路で危険箇所など気づいたことがございましたら、校外委員までご連絡ください。

メールはこちらから⇒
※外部サイトが開きます



WEB フォームでも
受け付けています⇒

